



兵庫県神戸市立桜の宮小学校

# 自ら学び、共に生きる力の育成をめざして ～自分の体や生活習慣に関心を持ち、自ら「健康づくり」ができる子に～

本校は、東に六甲山地を仰ぎ見る、山あいの住宅地にあります。校庭の一部に芝生が敷かれ、「明るく つよく よく学ぶ」を校訓に、のびのびと毎日を過ごしています。

## 「さくらっ子むし歯予防週間」の取組

歯科健康診断の後、学校歯科医の先生から、「歯みがきが上手な子と、そうでない子が分かれていますよね。」と言われました。そこで歯みがきの大切さや歯みがきの仕方を学級で学習し、給食後の歯みがきに取り組みました。実施後、90%を超える児童が「歯がつるつるになってとても気持ち良かった。」を実感しました。「みがき忘れがないように、すべての歯を一本一本ていねいに優しくみがくようにした。」「奥歯や歯の間を注意してみがいた。」という声がありました。



## 「学校歯科医の先生から聞く歯と歯みがきの話」

夏休み中の「歯みがきカレンダー」に取り組む前に、子どもたちに「正しい歯のみがき方」などについて指導していただきました。画像や図表をもとにしたクイズや実物模型で、分かりやすく学習することができました。

## 「歯みがきカレンダー」への取組

夏休みに各家庭で「歯みがきカレンダー」に取り組みました。四つ葉のクローバーの図柄で、1日4回、「朝・昼・夕」の食後と、「寝る前」に歯みがきをすることに、1枚1枚の葉に色を塗っていくものです。取り組みの終わりには、保護者と自分の感想を書くようにもしました。毎日続けることで歯みがきの大変さと大切さを学ぶことができました。冬休みにも取り組むと、夏休みよりしっかり取り組むことができました。



## 「歯と口の健康」の授業への取組

- <低学年> 6歳臼歯を正しくみがこう (1年)  
※きちんとみがきたいへんさがよくわかりました。
- <中学年> 歯の役割を確かめよう (3年)  
※かむことの大切さを学びました。
- <高学年> 健康な歯を保つために (5年)  
※自分の歯の様子を観察し、みがき方を考えました。